

# せたな地域漁業振興実証計画の概要

檜山振興局産業振興部水産課

## 計画概要

### 現状と課題

- 当地区では、漁船漁業への依存が高い傾向にあり、地域の特色を活かした栽培漁業の推進を図ると同時に安定した生産体制づくりを進める必要がある。
- このような中、養殖業の実施においては種苗の大量へい死や餌料効率の低下により採算性が悪化する恐れがあることから、これらの要因と推定される漁場環境の変化に対応した生産体制の構築が求められている。
- 加えて、当地区では漁業者の減少・高齢化が進んでいることから、実施においては漁労作業の合理化・効率化を図る必要がある。

### 取組内容

## ■トラウトサーモン養殖業における漁場環境の変動に対応した生産体制構築の実証

### 【R3年度補助事業】

- ・事業主体：ひやま漁業協同組合
- ・事業内容：水温観測機器 4器  
溶存酸素・塩分濃度観測機器 1器  
養殖用生け簀 1基(12m 角1基)
- ・総事業費：8,492千円(うち 道2,500千円、せたな町5,992千円)

### 期待される効果

#### ○取組による海洋環境変化への対応

- ① 継続的なデータ収集による海洋環境の把握
- ② 得られたデータと従来の経験に基づく種苗のへい死抑制に向けた研究機関との連携体制構築

#### ○取組による漁労作業の合理化・効率化

- ① 給餌量などのデータと観測機器により得たデータの照合・分析による給餌回数  
の適正化及び餌料経費の削減

## 事業位置図等

### ■せたな町久遠漁港 施設設置位置図

